

## 7 平成30年度 重点事業及び事業計画

### I. 自然災害に備え、災害看護体制の強化と推進

#### 実施内容

#### 1. 災害時支援活動を行う人材育成

- 1) 地域災害支援ナース: 初回受講者編 継続受講者編
- 2) 災害支援ナース: 基礎編 実務編

#### 2. 看護職の応援体制に対する派遣体制と受援体制

- 1) 日本看護協会との情報伝達訓練を踏まえ、災害支援ナース所属施設との応援要請・派遣に関する情報伝達の体制の見直しを行う。
- 2) 派遣体制についてはマニュアル化されているが、受援に対しては進んでいない。受援マニュアル作成に向けたガイドラインの作成をめざす。

#### 3. 関係団体(県・市町村・福祉保健所・町内会等)との連携・関係づくり

- ・会議、災害訓練 等

#### 4. 災害時の支援活動(被災者として・支援者として)について啓発

- ・緑エリアにおける看護職の役割

#### 重点事業とした背景

平成30年3月31日現在、災害支援ナース85名・地域災害支援ナース429名である。受講者、登録者ともに減少している。南海トラフ地震に向け、地域の特性を活かした研修に取り組むとともに、登録者の増、質の担保、支援体制づくりを行う。

#### 平成29年度報告

#### 1. 地域災害支援ナース育成

- ・初回受講者編3ヶ所 (佐川:35名 幡多:53名 土佐町:31名)計119名(登録:53名)
- ・継続研修3ヶ所(須崎:43名 高知:44名 芸西:31名)計118名

#### 2. 災害支援ナース育成

- ・基礎編(インターネット配信)19名(登録:14名)
- ・実務編:継続研修と合同開催:10名

#### 3. 市町村との顔の見える関係づくり

- ①行政からの要請のあった安芸市 15名、香美市 12名 南国市情報伝達訓練1名が参加
- ②地域の防災の集まり、会議に支部長の参加

#### 4. 【公開講座】災害におけるグリーフケア～被災者の死にまつわるストレス～

- 黒タッグについての研修会 参加 50名

#### 5. 日本看護協会との情報伝達訓練

被災県として訓練に参加し、県下3医療施設からの応援要請に対し計236名の災害支援ナース派遣が決定した。

結果、この訓練により、災害支援ナースの所属施設との応援要請、派遣に関する情報伝達体制づくりが必要、応援者の搬送ルートをどうするか点が明確になった。

## Ⅱ. 医療と介護の連携による地域包括ケアの推進

### 実施内容

#### 1. 地域包括ケアシステムにおける連携の強化

- (1) 地区支部で多職種事例検討会を行い看看連携を強化する  
“地域包括ケア推進のための看看連携への取り組み”リーフレット広報・活用する
- (2) 関係施設間(医療と介護)の連携会議に積極的に参加する
- (3) 平成30年度 看護政策推進のための組織強化事業  
新人看護職交流会及び施設訪問、未入会者への入会を促進  
教育機関へのアウトリーチ活動

#### 2. 病院・施設・地域間をつなぐ看護サービスが提供できる人材育成

- (1) 施設-在宅を支援する看護師育成研修
- (2) 入退院支援構築を担う人材育成 (3) 介護・福祉施設職員研修
- (4) 小児 在宅移行支援に関する研修 (5) 訪問看護管理者研修
- (6) 在宅緩和ケア研修

#### 3. 関係機関、施設等との連携)

### 重点事業とした背景

地域における医療・介護総合確保の推進により、地域包括ケアシステムの構築が急がれている。住民が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活ができるよう、看護職が中心となり看・看連携及び多職種が連携してシステム構築をしていくことが必要である。

平成29年度の活動成果を活用して看護職のつながりから、組織間同志のつながりへと発展させるべく連携強化に取り組む。

### 平成29年度報告

#### 1) 地域包括ケアにおける連携の推進

- (1) 地域における看護職のネットワーク強化事業(日本看護協会モデル事業)
  - ① 三職能事例検討会(高知市・幡多地区・安芸地区) 課題抽出ができた
  - ② データ収集し内容分析を実施、“看・看連携への取り組み”としてリーフレットを作成した
  - ③ 三職能(学生を含む)間の顔の見える関係性につながった
- (2) 子育て世代包括ケアシステム推進のためのモデル事業(東部2地区支部)  
地区別会議、事例検討会や研修会を通し、看護職間の連携・情報共有することへの課題を整理し、取り組むべき方策が明確化できた

#### 2) 病院・施設・在宅・地域間をつなぐ看護サービスが提供できる人材育成

- (1) 施設-在宅を支援する看護師育成研修
  - ① 5日間研修(講義3日間・実習2日間)、参加者47名(21施設)
- (2) 介護・福祉施設職員研修
  - ① 半日研修6プログラム、参加者延べ229名
- (3) 回復期の看護を担う人材育成研修
  - ① 7日間研修、参加者31名(23施設)スタッフ21名・中間管理者以上10名
  - ② 公開講座:地域医療構想、在宅移行期の看護、継続看護、地域連携等の基礎的な研修を公開講座とした。延べ70名

### Ⅲ 看護職の就業と定着

#### 実施内容

#### 1. ナースセンター機能強化

- 1) ナースセンターの利用促進
- 2) 離職時等のナースセンター届出制度の普及
- 3) 離職及び潜在看護職に対する就業相談と就業支援

#### 2. 勤務環境の改善支援

- 1) 看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン活用への支援とアドバイス
  - ①施設訪問(主として中小規模病院)
- 2) WLBインデックス調査活用の普及とフォローアップ(新規5施設目標)
  - ①インデックス調査実施施設への訪問・アドバイス
  - ②ワークショップ、フォローアップ・ワークショップの開催
- 3) 労働と看護の質データベース事業(DiNQL)活用の普及(新規3～5施設目標)
- 4) 看護職の賃金モデルの考え方の周知

#### 3. 関係機関等との連携

- 1) 日本看護協会との連携・協働
- 2) 地区支部との連携・協働
- 3) 県・労働局、医療勤務環境改善支援センター等との連携

#### 重点事業とした背景

ナースセンター届出制度の普及と登録の推進、潜在看護職の就業支援等ナースセンター機能強化とともに、安心して働き続けられる勤務環境の改善に向けて、日本看護協会や県、地区支部など関係機関と連携・協働を図り強化していく。

#### 平成29年報告

#### 1. ナースセンター機能強化

- 1) 離職時等のナースセンター届出制度の普及と求人・求職登録者を増やす。
  - ①届出状況(2015年10月～2018年3月):264人、全国最下位
  - ②届出者のうちe-ナースセンター登録希望者数:186人(69.7%)、うち57名が就職した。(30.6%)全国6位
- 2) 離職及び潜在看護職の把握と就業支援を実施する。
  - ①看護協会で行う復職支援研修 4回/年実施  
6月、9月、1月、3月の研修が終了し、16名が受講した。
  - ②研修登録施設で行う復職支援研修  
3月末までに5名が受講した。
    - ①②の研修を受講した実人数19名の内、12名が就業した。
  - ③ナースセンターを通じた常勤の就職者数:39名(平成30年3月末)\*平成28年度は28名
  - ④再就職相談会 2月17日(土)に開催  
参加求人施設:35施設 求職者:29名

#### 2. 勤務環境の改善支援

- 1) 看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドラインの普及のための施設訪問  
高知市、南国市、幡多、須崎・窪川地区の6施設を訪問し、ガイドラインに沿った各施設の現状と課題、今後の取り組みについて意見交換を行った。
- 2) WLBインデックス調査活用の普及とフォローアップ(平成29年度参加2施設)
  - ①9月8日(金)WLBワークショップ開催:参加者26名
  - ②2月6日(火)WLBフォローアップ・ワークショップ開催:参加者42名
  - ③WLB推進取り組み施設の訪問(平成27年度～29年度インデックス調査実施施設9施設)  
アクションプランの進捗状況や課題の確認、助言を行った。
- 3) 労働と看護の質データベース事業(DiNQL)活用の普及:(参加:5施設)  
継続4施設、新規1施設の計5施設が取り組んだ。

#### 3. 関係機関等との連携

- 1) 日本看護協会との連携・協働
- 2) 地区支部との連携・協働
- 3) 県・労働局、医療勤務環境改善支援センター等との連携

## 平成30年度事業計画

### I. 県民の健康及び福祉の増進に寄与するため、看護職に対して職業倫理と資質の向上を図る教育・研修事業

事業細目	事業内容
1. 継続教育の推進に関する事業	<p><b>1) 継続教育・研修</b></p> <p>(1) 継続教育研修</p> <p>(2) 看護管理者支援研修</p> <p>①看護管理者入門ビギナーコース(3日間)</p> <p>②ミドルマネジャー コース(3日間)</p> <p>(3) 新人を育成するための研修責任者研修</p> <p>(4) 医療安全管理者養成研修(40時間)</p> <p>(5) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル研修 (184時間)</p> <p><b>2) 高知県からの委託事業</b></p> <p>(1) 新人を育成するための教育研修</p> <p>① 多施設合同研修 (8日間)</p> <p>② 実地指導者研修 (3日間)</p> <p>③ 教育担当者研修 (3日間)</p> <p>④ 新人助産師合同研修 (5日間)</p> <p>(2) 看護教員継続研修</p> <p>① 新任期(1～4年)コース (3日間)</p> <p>② 中堅期以上(5年以上)コース (3日間)</p> <p>③ 看護教育セミナー</p> <p>(3) 保健師助産師看護師実習指導者講習会 (240時間)</p> <p>(4) 訪問看護師研修:施設－在宅の移行を支援する研修 (3日間・実習2日間)</p> <p>(5) 訪問看護管理者研修 (3日間)</p> <p>(6) 在宅緩和ケア研修 (3日間)</p> <p>(7) 看護職員認知症対応力向上研修(3日間)</p> <p>(8) 入退院支援構築のための人材育成研修 (7日間)</p> <p><b>3) インターネット配信等研修</b></p> <p>(1) 災害支援ナースの基礎知識 ～災害看護の第一歩～(2日間)</p> <p>(2) 多死社会に求められる看取りの看護(2日間)</p> <p>(3) 1回目:認知症高齢者の看護実践に必要な知識(2日間) 「認知症ケア加算2」対応</p> <p>(4) 2回目:認知症高齢者の看護実践に必要な知識(2日間) 「認知症ケア加算2」対応</p> <p>(5) 重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修(衛星通信)</p> <p>(6) 施設における継続教育のプログラム開発(manaba)</p> <p>(7) 看護補助者の活用促進のための看護管理者研修(DVD)</p> <p>(8) 看護師クリニカルラダーの理解(DVD)</p> <p>(9) 1回目:平成30年度診療報酬・介護報酬改定説明会</p> <p>(10) 2回目:平成30年度診療報酬・介護報酬改定説明会</p>
2. 学術研究・学会に関する事業	<p>1) 臨床看護研究基礎研修</p> <p>(1) 看護研究の基礎知識</p> <p>(2) 看護研究における倫理的配慮</p> <p>(3) 質的研究のデータ分析</p> <p>(4) 量的研究のデータ分析</p> <p>(5) 看護研究論文(症例研究を含む)の書き方</p> <p>(6) 臨床への研究の活用</p> <p>2) 第36回高知県看護協会看護研究学会</p> <p>3) 地区支部看護研究・介護実践発表会開催</p> <p>高知市東地区:第18回東地区看護研究発表会</p> <p>須崎・窪川地区:看護・介護実践発表会</p> <p>幡多地区:第24回幡多地区看護研究学会</p> <p>4) 看護研究倫理審査委員会の開催</p>
3. 看護三職能の専門性の強化事業	<p><b>保健師職能委員会</b></p> <p>1) 保健師職能集会</p> <p>2) 保健師職能研修</p> <p>(1) 新任期保健指導ミーティング</p> <p>(2) 中堅期フェシリテーション研修</p> <p>(3) 次世代育成事業 (高知県の性教育の在り方について 保健師・助産師合同研修)</p>

事業細目	事業内容
	①事例検討会:3回 ②講演:性教育の在り方 3) 情報誌「ほっとつと」発行 (7月 11月 3月) 4) 保健師職能委員会 10回/年 <b>助産師職能委員会</b> 1) 助産師職能集会 2) 助産師職能研修 (安全で安心な出産環境の提供) (1) 新人助産師合同研修 (※委託事業) (2) 周産期災害対策研修 (3) 次世代育成事業 (高知県の性教育の在り方について 保健師・助産師合同研修) ①事例検討会:3回 ②講演:性教育の在り方 3) <u>中国・四国助産師職能ワークショップin高知</u> 4) 次世代の育成支援事業 (1) 思春期教育「いのちの教育」 (2) 母子の健全育成支援 ①すこやか親子2018 ②あったか家族フェア 5) 助産師職能委員会 8 回/年
	<b>看護師職能委員会(病院領域Ⅰ・介護・福祉関係施設・在宅等領域Ⅱ)</b> 1) 看護師職能集会 2) <u>多施設新人看護師交流会</u> 3) 看護師職能Ⅰ・Ⅱ領域合同研修: (1) 在宅死の現状から考える研修(仮) (2) <u>介護・福祉施設職員研修(6回3日間)</u> ① 地域医療構想における医療と介護・福祉の連携 ② 介護・福祉施設における感染管理 ③ 介護・福祉施設におけるスキンケア ④ 高齢者の薬の知識 ⑤ 口腔ケア ⑥ 介護福祉施設における看取り・終末期ケア 4) 看護師職能委員会 8 回/年
4. 看護制度等に関する事業	1) 看護制度に関する研修会 (1) 看護記録に関する研修 (2) 准看護師の業務範囲に関する研修 准看護師進学支援 2) 会議 定例委員会 5回/年
<b>Ⅱ. 訪問看護・健診・相談等の実施により地域活動に参画し、県民の健康づくりや地域医療の推進に貢献する事業</b>	
事業細目	事業内容
1. 相談に関する事業	1) 「こども救急電話相談」事業 (※受託事業) 相談日: 毎日 時 間: 20時～午前1時 (1) 勉強会 2回/年 (2) 定例運営連絡会 12回 運営協議会 2回 (3) 相談員の資質向上研修 ① 小児救急電話相談スキルアップ研修【基礎コース】米子 ② 小児救急電話相談スキルアップ研修【実践コース】東京 ③ 小児救急電話相談対応者研修【厚労省】神奈川県 2) 訪問看護に関する電話・訪問相談 3) 看護職者からの電話相談
2. 訪問看護及び地域ケア事業の推進	<b>(重点2) 医療と介護の連携による地域包括ケアの推進</b> 1) 地域包括ケアシステムにおける連携の強化 (地域包括ケア検討委員会) (1) 平成30年度看護政策推進のための組織強化事業(仮) ① 地区支部で多職種事例検討会を行い看看連携を強化 “地域包括ケア推進のための看看連携の取り組みリーフレット”の広報と活用 ② 新人看護職員交流会及び施設訪問、未入会者の入会促進、教育機関へのアウトリーチ活動 (2) 医療と介護の連携会議等に積極的に参加

事業細目	事業内容
	(3)その他 2) 病院・施設・地域間をつなぐ看護サービスが提供できる人材育成 (1) 施設－在宅の移行を支援する看護師育成研修 (2) 入退院支援構築のための人材育成研修 (3) 訪問看護管理者研修 (4) 介護・福祉施設職員研修 (5) 在宅緩和ケア研修 (6) 小児在宅移行支援に関する研修 3) 関係機関・施設等との連携の強化
3. 訪問看護ステーション等の運営	1) 質の高い訪問看護の提供 (1) 安全で丁寧な日々の看護ケアの提供 (2) 個人の実践能力の自己評価(1回/年) (3) 利用者満足度調査の実施(1回/年) (4) 外部研修会等への参加によるキャリアアップ 2) 人材の育成支援 (1) 訪問看護実習生の積極的な受け入れ (2) 訪問看護研修生の受け入れ 3) 経営の安定化 (1) 訪問件数(420)件/月 (2) ステーションの経営状況の把握と検討(2ヵ月毎) 4) 訪問看護ステーション運営委員会の開催(2回/年)
4. 地域看護活動の推進に関する事業	<b>高知市北地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 看護職の就業と定着 (2) 地域災害支援ナース育成研修(初回受講者編) ※西地区支部と合同 2) ボランティア研修 3) まちの保健室 一宮 土佐神社 しなね祭り 4) 定例会議 4回/年(4月 7月 10月 1月) <b>高知市南地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 新地区支部交流会 (2) 地域災害支援ナース育成研修(初回受講者編) ※東地区支部と合同 (3) 非常時に備えてお互いの施設を知ろう 各施設訪問 2) まちの保健室 (1) よこせと海辺のにぎわい市 (2) 高知市日曜市 3) 地域の防災訓練 (1) 地域の防災訓練に参加(横浜地区防災訓練) 4) 定例会議 3回/年 <b>高知市東地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 地域災害支援ナース育成研修(初回受講者編) ※南地区支部と合同 (2) 事例検討会 2) 第16回東地区看護発表会 3) まちの保健室 はりまや橋小学校 運動会の救護 4) 定例会議 4回/年 <b>高知市西地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 地域災害支援ナース育成研修(初回受講者編) ※北地区支部と合同 (2) 退院支援研修(仮) 2) まちの保健室 イオン高知旭町店 3) 定例会議 4回/年 <b>室戸・安芸地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 事例検討会 (2) 地域災害支援ナース育成研修(継続受講者編)



事業細目	事業内容
	2) まちの保健室 ①あき元気フェスタ 安芸市 ②みのり祭 芸西村 ③安田健康まつり 安田町 ④むろと元気フェスタ 室戸市 3) 他団体・地域住民との連携 (1) 高知県災害医療対策安芸支部会議 (2) 地域医療構想調整会議 4) 定例会議 4回/年
	<b>土佐山田・本山・南国地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 事例検討会 (2) 准看護師スキルアップ研修 ※看護制度委員会と合同 (3) 地域災害支援ナース育成研修(初回受講者編) 2) まちの保健室 (1) 土佐まほろば祭り救護 南国市 (2) 南国市高齢者体育会救護 南国市 (3) 香南市高齢者クラブ運動会救護 香南市 3) 他団体・地域住民との連携 4) 定例会 3回/年
	<b>吾川・佐川地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 地域災害支援ナース育成研修(初回受講者編) (2) 連携・退院調整に関する研修会 (3) 県協会長を交えた意見交換会 (4) 日本看護協会通常総会報告会 2) まちの保健室 (1) 社会福祉協議会主催の福祉大会 (2) 日本一の健康長寿県構想協議会 中央西福祉保健所 3) 定例会議(仁淀病院) 4回/年(7月 10月 12月 3月)
	<b>須崎・窪川地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 看護倫理研修(仮) (2) 地域災害支援ナース育成研修(継続受講者編) 2) 保健・福祉・医療実践発表会 3) まちの保健室 (1) 須崎まつり (2) 四万十町さくらマラソン 4) 他団体・地域住民との連携 5) 定例会議(須崎福祉保健所) 4回/年
	<b>幡多地区支部</b> 1) 研修計画 (1) 事例検討会 (2) 地域災害支援ナース育成研修(初回受講者編) 2) 第24回看護研究学会 3) 看護フェアin幡多(中学生・高校生対象) 4) まちの保健室 (1) いごっそうアクアスロン大会 (2) 四万十川水泳マラソン (3) 四万十川マラソン大会 5) 他団体・地域住民との連携 (1) 地域包括ケア構想会議 (2) 健康長寿県構想幡多地域推進会議 (3) 高知県災害医療対策幡多支部会議 (4) 黒潮町災害対策検討会 6) 幡多地区支部連絡会 4回/年

Ⅲ. 安心・安全な医療環境を推進するため、看護職の確保・定着を促進するとともに、広く県民に「看護の心」の普及に努めるなど、次世代を担う人材の育成を図る事業

事業細目	事業内容
1. 看護職の就業促進に関する事業	<p><b>(重点3)看護職の就業と定着</b></p> <p>1) <b>ナースセンター事業 (※受託事業)</b></p> <p>(1) 第5次NCCSの運用</p> <p>(2) 無料職業紹介事業</p> <p>①就業相談</p> <p>②求人・求職者からの相談対応とマッチング支援</p> <p>③就業者のフォローアップ等(追跡)対応</p> <p>(3) 県内雇用関係機関(ハローワーク等)との連携</p> <p>① 看護職の再就業支援</p> <p>ハローワーク高知 2回/月(出前)</p> <p>ハローワーク安芸 2回/月(出前)</p> <p><u>ハローワークいの 1回/月(出前)</u></p> <p>ハローワーク香美・須崎・四万十 適宜訪問</p> <p>② ふくし就職フェア( 8月・1月 ) 高知県福祉人材センターとの共催事業</p> <p>③ 看護職の離職防止に向けた相談対応</p> <p>(4) 看護師等の届出サイト「とどけるん」への登録推進</p> <p>①施設訪問説明</p> <p>② チラシやポスター、届出推進カードの配布</p> <p>③その他</p> <p>2) <b>ナースセンター機能強化(※受託事業)</b></p> <p>(1) 復職支援研修</p> <p>① 研修回数:6回/年 6月 9月 12月 2月 (木・金)、<u>地域出前研修2回</u></p> <p>② 研修期間:研修2日間 実習:3日間</p> <p>③ 広報活動:教育計画冊子・チラシ配布、広報誌「看護こうち」等</p> <p>④ その他</p> <p>(2) 離職時等ナースセンターへの届出制度普及及び情報収集</p> <p>(3) 施設訪問を行い、広報・届出制度普及及び情報収集他</p> <p>(4) 再就職相談会</p> <p>3) ナースセンターだより 4回/年発行</p> <p>4) 日本看護協会ナースセンター事業担当者会議への参加</p>
2. 「看護の心」の普及に関する事業	<p>1) <b>ナースセンター事業 (※受託事業)</b></p> <p>(1) 看護週間行事による「2018こうち看護フェア」の開催</p> <p>(2) 「ふれあい看護体験」の実施 対象者: 県内の高校生・社会人</p> <p>(3) 小学生・中学生・高校生への職業紹介 出前授業(地区支部との連携)</p> <p>(4) 体験学習活動</p> <p>① とさつ子タウンにて職業体験コーナーを開設</p> <p>② 「わくわくワークるんだ大橋通り商店街」事業 「こども看護ステーション」の開設</p> <p>2) ナースセンター委員会開催 5回/年</p>
3. 広報活動の推進に関する事業	<p>1) 「高知県看護協会事業活動」の啓発</p> <p>「県民とともに はぐくみ つなぎ 支える 看護の力」リーフレット更新</p> <p>2) 機関紙協会だより「看護こうち」、「ナースセンターだより」の発行</p> <p>年4回発行: 会員、医療機関、他団体他に発送</p> <p>第140号</p> <p>第141号</p> <p>第142号</p> <p>第143号</p> <p>3) 研修会のポスター及びご案内チラシ等による広報</p> <p>4) 地域など看護協会外での広報</p> <p>(1) <u>地域包括ケアの推進看看連携の取り組み</u> リーフレット</p> <p>(2) <u>看護協会入会ご案内</u></p> <p>(3) 看護の日・看護週間「こうち看護フェア2018」</p> <p>(4) 各地区支部で開催する「まちの保健室」、連絡会や支部長会</p> <p>(5) 教育機関における学生への講話</p> <p>(6) 関係機関及び関係団体での講話</p> <p>5) 公益社団法人高知県看護協会ホームページの活用</p> <p>6) マスコミ(テレビや新聞紙面)による広報</p>



## IV. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

事業細目	事業内容
1. ワーク・ライフ・バランスの推進に関する支援事業	<p><b>(重点3) 看護職の就業と定着</b></p> <p>1) 看護職の就業と定着の促進</p> <p>(1) ナースセンター機能強化</p> <p>① ナースセンター利用促進</p> <p>② 離職時等のナースセンター届け出制度普及と増加</p> <p>③ 離職及び潜在看護職に対する就業相談と就業支援</p> <p>・復職支援研修</p> <p>・再就職相談会</p> <p>(2) 就労環境改善のための体制整備事業 (※受託事業)</p> <p>① 看護職の夜勤・交代制勤務に関するガイドライン活用支援とアドバイス 施設訪問</p> <p>② WLBインデックス調査活用の普及とワークショップ</p> <p>③ 労働と看護の質データベース(DiNQL)活用の普及</p> <p>④ <u>看護職の賃金モデルの考え方の周知</u></p> <p>(3) 関係機関との連携と情報共有</p> <p>① 日本看護協会との連携・協働</p> <p>② 地区支部との連携</p> <p>③ 県行政、労働局、勤務環境改善支援センター等と連携</p> <p>2) ワーク・ライフ・バランス推進委員会 3回/年</p>
2. 災害時の看護活動に関する事業	<p><b>(重点1) 自然災害に備え、災害看護体制の強化と推進</b></p> <p>1) 災害時支援活動を行う人材育成</p> <p>(1) 災害支援ナース育成研修</p> <p>① 災害支援ナースの第一歩ー災害看護の基本的知識ー ※オンデマンド配信研修</p> <p>② 災害支援ナースの実務編 兼フォローアップ研修【継続受講者編】</p> <p>(2) 地域災害支援ナース育成研修【初回受講者編】</p> <p>(3) 地域災害支援ナースフォローアップ研修【継続受講者編】</p> <p>2) 看護職の応援体制に対する派遣体制と受援体制</p> <p>(1) 日本看護協会との災害支援ナース派遣調整合同訓練</p> <p>(2) 地区支部における看護職間の応援体制</p> <p>受援のためのガイドライン作成(高知市モデルケース)</p> <p>3) 関連団体(県・市町村・福祉保健所・町内会等)との連携と関係づくり</p> <p>(1) 会議</p> <p>(2) 災害訓練</p> <p>4) 災害時の支援活動(被災者として・支援者として)について啓発</p> <p>ー緑エリアにおける看護職の役割ー</p> <p>5) 会議開催 5回/年</p>

## V. 施設の貸与に関する事業

事業細目	事業内容
1. 施設貸与に関する事業	<p>1) 会員に限定せず他団体に貸与</p> <p>(1) 会館の研修室・会議室</p> <p>① 1 階研修室</p> <p>② 2 階研修室</p> <p>③ 会議室</p> <p>(2) 会館専用駐車場</p> <p>① 北駐車場</p> <p>② 第1駐車場</p> <p>③ 第2駐車場</p> <p>(3) その他</p>

## VI. その他本会の目的を達成するために必要な事業

事業細目	事業内容
1. 会員管理	<p>1) 新入会員の登録管理:会員バッジ 教育計画リーフレット 研修手帳等の配布</p> <p>2) 継続会員の登録管理:役員履歴・受賞履歴等の管理</p> <p>3) 日本看護協会との連携:会員管理システムの運用</p> <p>4) <u>キャリアナースによる受講履歴管理</u></p> <p>5) 会員の福利厚生</p> <p>(1) 会員の慶弔見舞等</p>

事業細目	事業内容
2. 組織強化	1) 通常総会の開催:1回/年 2) 諸会議開催 (1) 理事会:5月 6月 7月 9月 11月 1月 3月 (2) 常任理事会:4月 10月 12月 2月 (3) 監査:5月 10月 (4) 地区支部長会議:7月 11月 1月 3) 関連機関との連携 (1) 高知県との連携・情報交換 (2) 四師会との連携・情報交換:1回/月 (3) 関係団体の役員・委員として参画 (4) 外部団体からの共催・後援等に関する事項 (5) その他 4) 日本看護協会との連携 (1) 諸会議への出席 ① 日本看護協会通常総会・全国職能別交流会:6月 ② 日本看護協会理事会:5月 6月 7月 9月 11月 2月 ③ 全国職能委員長会:8月 ④ 日本看護協会地区別法人会員会:10月 ⑤ 日本看護協会地区別職能委員長会:10月 ⑥ 都道府県看護協会担当者会議 (2) 法人会ネット等における情報の共有等 5) 地区支部との連携 (1) 諸会議:地区支部運営連絡会(運営手順書) (2) 研修事業 ① 地区独自の企画研修 ② 協会の委員会と共催研修 ③ 意見交換会及び話題提供等交流会 (3) まちの保健室 (4) 次世代育成 (5) 実践・看護研究発表会 (6) 市町村広報誌への掲載 (7) 看看連携、他団体・地域住民との連携 6) 広報活動 (1) 高知県看護協会公式ホームページ (2) 広報誌「看護こうち」 (3) リーフレット:「県民とともに はぐくみ つなぎ 支える 看護の力」リーフレット 「地域包括ケア推進のための看看連携の取り組み」リーフレット 看護協会入会のご案内 (4) 各種研修ポスター他 7) 内部管理 ・公益法人運営に関する事項 ・建物/浄化槽/電気保守点検管理他 ・その他